



タンポポ会・照姫まつりに整膚出展

4月26日都立石神井公園の周辺で行われた第22回照姫まつりにタンポポ会のメンバーが五分間整膚を出展しました。

照姫まつりって何に？

室町時代の文明9年（1477年）太田道灌に攻められ、石神井城が落城した時、城主豊島泰経とともに三宝寺池に入水した泰経の娘「照姫」の伝説にちなみ「照姫まつり」がうまれて2009年で22回目となり、この日は、野外ステージ、東西ひろばで数々のイベントが催されます。照姫行列で「まつり」は最高潮に達し、石神井公園を中心に祭り一色に染められる。各地のふるさと物産やおまつりに欠かせない食べ物屋もそろう練馬区挙げての一大行事に老若男女が押し掛け混雑を極めます。

タンポポ会とは

整膚師の方々が集まり、勉強会やイベント出展を積極的に行っているグループです。一昨年の練馬まつりにも出展しました。CARNA 手技療法師ネットワークとは、協力関係にあり、お互いの情報交換も行っています。今回の照姫まつりにオブザーバーとして参加しました。

集合

9時30分に西武池袋線の石神井公園駅で待ち合わせました。スタッフはタンポポ会5名、健美癒施術院の大野先生、CARNAの私、合計7名です。前日の雨とは打って変わり晴れとなり最高のまつり日和となりました。

準備

会場となる東・ふくろう広場110のブースに到着すると前日の雨で地面は、どろどろ。慌ててブルーシートを買いに行き敷きました。オレンジ色のTシャツを着て飾りつけをし、何とか準備は完了。



ブースの場所



パンフレット



よさこい



さあはじまります



整膚を体験



照姫



お隣は障害者協会様と絵を販売



お客様がいっぱい



お客様がいない時は練習

さあ五分整膚開始

はじめは、人の動線がまばらで気がつけば何をするところか分からない状態。手書きで“いやしのコーナー”と書いてかかげました。するとひとり二人お客様が入ってくるようになり、並ぶほどの人気に。

“気持ちいい・楽になった・痛みが消えた”など評判がよく大好評でした。10時30分から15時30分の5時間ですが延べ70名の方がこのブースに立ち寄っていただきました。

終わりに

久々の五分整膚。いつもながらどこでやっても評判が良いことを実感しました。最近は五分整膚もあまりやっていないのもったいないなあと思っています。実はこの思いをタンポポ会は、実現させるため活動をしています。まずは、練馬区の練馬まつり・照姫まつりを実現させ継続出展を進めています。他の地区のお祭りにも出展する計画です。また、格安で借りられる空き店舗の利用や、レンタル店舗での出店も考えています。

小さいかも知れませんがとにかくビジネスとして成功させるため努力をしています。



気持ちよさにうっとり



お客様でにぎわう整膚ブース

